

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス 第1回 藻場再生・創出・技術実証ワーキング・ 情報発信強化ワーキング（合同開催）

～まずはアイデアベースでMOBAの取組みを考えよう～



2024年9月

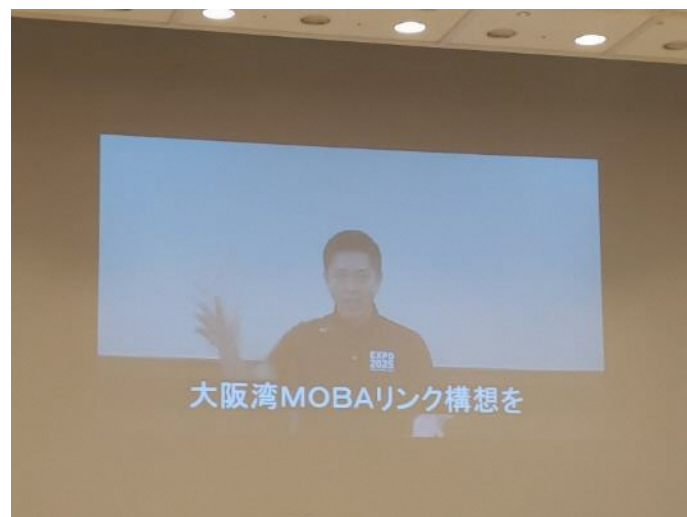
大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)

～スタートアップミーティング(R6.5.8)からこれまでの活動内容～

第1回ブルーエコノミー日本サミット（5月14日）

■MOBA会員の「阪南市」様と(一社)夢洲新産業・都市創造機構が主催し、ブルーエコノミーを産学公で共創して機運醸成を図るサミットが大阪市内で開催されました。

■事務局（大阪府）では、吉村知事がビデオメッセージを行うとともに、原田環境農林水産部長が「大阪湾MOBAリンク構想」の講演を行いました。



第1回 ブルーエコノミー 日本サミット 2024 5/14
13:30 17:30 (火)

～いのち輝く“海の万博”に向けて、さらにその先の未来に向けて～

会場 | りそなグループ大阪本社ビル 地下2階 講堂 (大阪市中央区南船場2丁目12番4号) 参加費 | 無料

主催 | 大阪府阪南市 / (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 特別協力 | (株) りそな銀行

後援 | (公財) 河川平和財団 / 大阪公立大学 / 大阪府商工労働部連合会 / 関西エアポート (株)

後援 | 経済産業省近畿産業政策局 / 経済産業省近畿経済振興局 / 国土交通省近畿運輸局 / 国土交通省近畿地方整備局
環境省近畿地方環境事務所 / (公社) 2025年日本国際博覧会協会 / (一社) 関西経済連合会 / (公社) 関西経済連合会
大阪府工務局 / 近畿大学 / 神戸大学 / OSAKAモノカール・スマートシティ・フアウンデーション JOC&N
大阪府 / 大阪市 / 堺市 / 和泉市 / 泉大津市 / 泉佐野市 / 泉南市 / 豊能町 / 豊中町 / 住吉町 / 津守町 / 津守町

意欲ある資源を有する「海洋」は、漁業・養殖業等の水産資源だけでなく、海風、エネルギー、観光等、様々な産業と密接な関わりがあり、日本の財産の海を活かし、地球環境の改善をはじめ、海洋の持続可能な発展を促しつつ、新たな産業や雇用を生み出しイノベーションを進めるブルーエコノミーが世界的にも注目されています。また、未来には、いのち輝く“海の万博”大阪・関西万博がいよいよ開催されます。大気環境を広くサステイナブル・ブルーエコノミーを産学公で共創し更なる機運醸成を図るため、令和4年に「SDGs未来都市市」・自治体SDGsモデル都市に選定され、また、令和5年には沿岸域・自然海・海岸(築地)として、自然共生サイトに準一級認定され、数値目標の取組みをはじめ海の生物多様性を保全しつつ、海洋のカーボンニュートラルや観光振興などににつなげていく取組を進めている大阪府と、(一社) 夢洲新産業・都市創造機構が、関係各位のご支援のもと「第1回ブルーエコノミー日本サミット」を開催させていただきます。

◆ 関係挨拶・来賓ご挨拶

代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元
代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元	代表幹事 大阪府知事 吉村 元

◆ 講演・パネルディスカッション (大阪府と水産部 氏による)

大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元
大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元	大阪府知事 吉村 元

◆ 関係挨拶: (一社) 夢洲新産業・都市創造機構 代表理事 井田 孝子

◆ 実行委員会: 賛助者の皆様と懇話会・交流していただきます。

一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構 大阪市北区南船場3-4-5 毎日新聞ビル8階 TEL: 06-6136-8803
E-mail: info@yumeshimakou.com 事務局: 夢洲新産業・都市創造機構
〒550-0001 大阪市中央区南船場2丁目12番4号 大阪府大阪本社ビル TEL: 06-6136-8803

ひょうごブルーカーボンシンポジウムの共催（6月25日）

- 兵庫県、神戸市、ひょうご豊かな海づくり県民会議が主催、本アライアンスが共催で、近年注目されているブルーカーボンをテーマに、先進的なブルーカーボンの取組事例を共有する「ひょうごブルーカーボンシンポジウム」を開催しました。
- シンポジウムは会場・WEBあわせて約230名の方にご参加いただきました。
- ポスター展示では、アライアンス会員5社（株式会社フィッシングマックス、東亜建設工業株式会社 大阪支店、日本リーフ株式会社、日鉄神鋼建材株式会社、青木あすなろ建設株式会社）が出展しました。



アジア太平洋トレードセンターでの展示（7月～8月）

■ATC ギャラリー（大阪市住之江区）で開催されている「ギョギョッとサカナ★スター展」の会場外において、「大阪湾MOBAリンク構想」やアライアンスに関するポスター展示を行いました。



大阪湾 MOBAリンク構想

湾奥部のミッシングリンクを解消し湾沿岸を藻場の回廊でつなぐ

兵庫県 大阪府

湾奥部
万博会場(夢洲)

藻場の創出
ミッシングリンクをつなぐ

関西国際空港

藻場の保全・再生
の加速化

湾南部・西部

大阪府知事・兵庫県知事が各記者会見で発表
(2024年1月24日)

詳しくはこちら
をご覧ください

・大阪湾沿岸を藻場などで取り囲む「大阪湾MOBAリンク構想」を2050年度に実現するため、「大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA*)」を兵庫県と創設 (2024年1月)

・2030年度までに湾奥部(大阪側)での藻場形成拠点創出等をめざす

*MOBA: Members of the Osaka bay Blue carbon ecosystem Alliance

(お問合せ) 大阪府 環境農林水産部 環境管理室 環境保全課
電話番号: 06-6210-9577
メールアドレス: kankyokanri-g03@box.pref.osaka.lg.jp

大阪府

瀬戸内海研究フォーラム in 大阪での展示（8月）

■高槻城公園芸術文化劇場（高槻市）で開催された「瀬戸内海研究フォーラム in 大阪」において、「大阪湾MOBAリンク構想」やアライアンスに関するポスター展示を行いました。



第31回 2024年度
瀬戸内海研究フォーラム in 大阪

大阪の地から考える 瀬戸内海の将来像

開催日程	2024年8月28日(水)～29日(木)
開催場所	高槻城公園芸術文化劇場 北館 中ホール ■ポスター掲示会場:北館2階 第1・第2展示室 ■懇親会(8月28日(水)18:40～20:00):北館3階 会議室
参加費	【フォーラム:無料】【懇親会:一般 5,000円、学生 2,000円】 事前申込制

趣旨

大阪湾は、瀬戸内海の中で最も流域面積が大きい1級河川である淀川が湾奥部に流入し、流域人口や流入負荷量が最も多い水域です。また、人工護岸や人工島が多く、自然海岸や藻場・干潟面積は最も少ないという特徴があります。このため、水質・水交換の観点からみると、瀬戸内海の中で最もCO₂・窒素・リン濃度が高い強閉鎖性の海域となっています。加えて、大阪湾では2022年12月に底層溶存酸素量に係る水質環境基準の水域類型の指定がなされ、底層溶存酸素量の改善はなお一層重要な課題です。

今回の研究フォーラム in 大阪では、「きれいで、豊かで、賑わいのある大阪湾」を実現するためには何が必要なのか、そして私たちは何をすべきなのか、という問題意識とあわせて、今や避けることができない「地球温暖化問題」が、大阪湾の将来にどのように関わっているかの観点を含めて、さまざまな立場からの講演をしていただき、大阪湾をはじめとした瀬戸内海の将来像について議論をしたいと思います。

申込方法	下記1)～5)の事項を明記し、いずれかの申込先へ送信してください。
参加申込期限	1)氏名 / ふりがな 2)所属名 3)参加日[8/28・懇親会・8/29] 4)連絡先[メールアドレス] 5)所属先またはお住まいの都道府県名
申込先	※送付後、1週間経過しても返信がない場合、web@seto.or.jpへご連絡ください
問合せ先	E-mail web@seto.or.jp Google フォーム https://forms.gle/RAH57fM83RetNCDp8

(特非) 瀬戸内海研究会事務局
兵庫県神戸市中央区臨浜海岸通 1-5-2 人と防災未来センター東館5階(公社)瀬戸内海環境保全協会内
TEL: 078-241-7720 E-mail: web@seto.or.jp

会場へのアクセス

高槻城公園芸術文化劇場 北館
大阪府高槻市野見町 2-33
阪急高槻駅駅から徒歩約8分
(阪急大塚田駅から高槻駅まで特急で約20分)
JR 高槻駅駅から徒歩約13分
(JR 新大阪駅からJR 高槻駅まで新快速で約10分)
(JR 京都駅からJR 高槻駅まで新快速で約12分)

主 催: (特非)瀬戸内海研究会 共 催: 瀬戸内海環境保全知事・市長会議、瀬戸内海水環境研究会
協 賛: (公社)瀬戸内海環境保全協会、大阪湾広域臨海環境整備センター
後 援: 環境省、大阪府、高槻市、大阪大学、大阪公立大学、(公社)日本水環境学会関西支部

20240802

本日のワーキングの進め方

本日のワーキングの進め方①

1) 大阪湾のブルーカーボン生態系に関する基礎講座

開 会（本日の進め方等）

開 会 挨 拶（兵庫県水大気課長）

 14:05～14:30 大阪湾の地域ごとの海域環境と藻場に与える影響
【講師】神戸大学・内海域環境教育研究センター海域生物多様性研究分野 上井 進也 教授

 14:30～14:55 須磨海岸におけるブルーカーボン生態系の再生・創出の手法案
【講師】一般社団法人須磨里海の会 吉田 裕之 先生

 14:55～15:05 質疑応答

本日のワーキングの進め方②

15:05～15:15 ～休憩・名刺交換・ワークショップの班分け～

「第2部 ワークショップ（アイデアベースでMOBAの取組みを考えよう）」に向けて、
以下のうち、興味・関心のあるテーマで5班（現地4班・Web1班）にわかれていただきます。

●情報発信強化チーム・・・①班

- ・ブルーカーボン生態系の認知度向上や大阪湾での取組みへの理解促進を進めるためには？

●藻場創出チーム・・・②班 ・ ④班（＊）

- ・人工護岸において、藻場（主に海藻）を新たに創出するためにどのように取り組めばよいか？
（アライアンス会員同士が連携し、新規の藻場再生・創出プロジェクトを推進するには？）

●藻場保全・再生チーム・・・③班 ・ ④班（＊）

- ・藻場（海草・海藻）の保全・再生活動を活性化するためには？
（藻場の再生・創出を行う団体・事業者等の既存の取組みを拡充するには？）

（＊） ④班は、藻場創出と藻場保全・再生の両方をテーマとします。

●藻場創出促進チーム（ブルーカーボン生態系のビジネス化検討）・・・⑤班

- ・民間事業者等のブルーカーボン生態系の創出や利活用が自主的に進むようになる仕組みとは？

本日のワーキングの進め方③

2) ワークショップ（アイデアベースでMOBAの取組みを考えよう）

15:15～16:15 ブレインストーミング・KJ法によるワークショップ

15:15～15:20 自己紹介と役割分担をしましょう！

15:20～15:25 まずは自社で貢献できる（できそうな）取組を考えましょう！

※ポストイット等で貼付ののち、意見共有（10分）

15:35～15:40 他社と共創することでできる取組を考えましょう！

※ポストイット等で貼付ののち、意見共有（10分）

15:50～16:05 グループینگ・出てきたアイデアから考えられる取組を追加しましょう！

16:05～16:20 発表準備（①すぐに取り組めること、②時間がかかること）をしましょう！

 16:20～16:25 休憩

 16:25～16:50 発表（5分／グループ × 5グループ）

 16:50～17:00 先生からの講評・事務局からのコメント

ワーキングの今後のスケジュール(案)

今後のスケジュール（案）

2024～2025	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
藻場再生・創出・技術実証ワーキング		●第2回 ・大阪湾の調査結果 ・会員からの発信 ・既存事例の共有等				藻場の繁茂期（一年）			藻場の繁茂期（多年）					
							MOBA 1周年交流会 講演会・報告会で発信 （大阪府内想定）							
情報発信強化ワーキング			●第2回 ・万博関連の情報発信内容 （事務局案）					●第3回 ・具体的な情報発信方法の検討・実施				●第4回 ・具体的な情報発信方法の検討・実施		
											（仮）大阪・関西万博視察？			
その他 （事務局等）		●ひょうご 豊かな海づくり 推進大会(10/19・20)					くるぞ、万博 大阪・関西万博 2025年4月13日～10月13日			大阪・関西万博開催				
						●府 動画披露会				●府 プレイベント		●府 会場内イベント		●府 ポストイベント
												●ひょうご 豊かな海づくり 推進大会		